

西海学園高等学校 年間学習指導計画

科目	単位数	5
論理国語	コース 学年	ビジネス・3年
使用教科書・副教材等	新編論理国語(東京書籍)	新訂版 最新国語便覧(浜島書店) 就職試験サクセス(増進堂)

1 学習の到達目標

- ・言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通じて、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
- ・実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
- ・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広めたり深めたりすることができるようにする。
- ・言語活動の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

学期	月	単元(教材)名	学習のねらい	主な学習活動
1	4	最初のペンギン	・タイトルに象徴される筆者の考えを手がかりにして、自分の考えを生き方について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・「神」と「人間」の対立図式を確認する。 ・「最初のペンギン」の行動の意味を確認する。 ・「感情」「決断」「直観」などの意味を確認し、不確実性の中で決断の必要性和感情の技術を磨く必要性を理解する。 ・創造することは未知の世界にジャンプすることだという筆者の主張を理解する。
	5	カフェの開店準備	・日々の何気ない光景から広がっていく筆者の考えを手がかりにして、自分の日常を見直す。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を挙げて説明している部分を指摘する。 ・「喫茶店の開店準備」を巡っての筆者の考えを理解する。 ・楽器の演奏に関する考察について理解する。 ・「行為の習慣化」について、筆者の考えをもとにして考える。 ・「痕跡の残らない行為」に対する筆者の考えを理解する。
	6 7	楽に働くこと、楽しく働くこと	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく働くとはどういうことかについての筆者の考え方を理解する。 ・文章に取り上げられた事例をもとに、働くことへの理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「楽に働くこと」と「楽しく働くこと」の違いに注目する。 ・「工場のものづくり」がどのようなものかを理解し、工場での労働の「楽しさ」と「楽しさ」についてまとめる。 ・和釘づくりが「歴史への参加」という考え方を理解する。 ・働くことのよこびや「楽しく働く」とはどのようなことかについて考える。
2	9	安心について	<ul style="list-style-type: none"> ・文章構成に注意して筆者の考えを理解し、安心というものの本質について考える。 ・言葉と思考の関係について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漫画の内容を把握する。 ・漫画の内容とシュルツの半生との関わりを理解する。 ・子供にとっての「安心」とは何かを理解する。 ・老人にとっての「安心」とは何かを理解する。 ・「安心」というものを筆者がどのように捉えているかを考える。
	10	言葉は「ものの名前」ではない	・言語と認識の関係について、具体例をもとに主張している評論を読み、言葉の働きについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・「ギリシャ以来の伝統的な言語観」がどのようなものかを理解する。 ・「ギリシャ以来の伝統的な言語観」の問題点を理解する。 ・ソシュールの言語観をまとめる。 ・筆者は言語についてどのような考えに反対しているのかを考える。

学期	月	単元(教材)名	学習のねらい	主な学習活動
2	11	ラップトップ抱えた「石器人」	・事実と主張の関係に注意して文章を読み、人間の脳の働きについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・事故の具体例と筆者の主張との関係を整理し、筆者が「リスクの認識」に対してどのような考えを持っているかまとめる。 ・「ギャンブラーの誤謬」の例を通じて筆者が述べたい内容を把握する。 ・「ヒューマンエラー」に対する筆者の考えを読み取る。 ・脳の進化と文明の発展についての筆者の考えを読み取り、タイトルの意味を理解する。
	12	思考の肺活量	・比喩表現に注意して内容を読み取り、思考のあるべき姿について理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の主張について、「例示」の役割を持っている段落がどこかを考える。 ・「思考」のために必要な「肺活量」とはどのようなものかを理解する。 ・「思考の原型」について理解する。
3	1			<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が述べる「思考」において「だいじなこと」を理解する。